

プレスリリース  
令和2年10月15日

## 水間寺厄除け街道

### 【十六童子】設置について



こんな時代だから十六童子に導かれて水間観音詣

水間鉄道株式会社(大阪府貝塚市近木町2番2号 代表取締役 藤本昌信)では、新型コロナウイルス感染症対策で三密の回避が重要な中、密を避けて散策を愉しみながら水間観音詣をしていただこうと言う思いから、旧参詣道に【十六童子像】を配置し、【水間寺厄除け街道】と名付けさせて頂きました。水間寺厄除け街道とは水間鉄道【水間観音駅】から【水間寺】迄の道程で、水間の地で伝えられてきた水間寺の開祖行基上人を観音菩薩に導いた十六童子伝説になぞらえて、【土の子陶房】の皆様作成の【十六童子像】が街道で、厄除け参詣の導き手として皆様をお出迎えしています。

『土の子陶房』は長年にわたって泉州地域で障がいのある方々の自立支援を行っている『東山自立センター』と『ディセンターせんなん』が運営している陶房です。

純粋な気持ちで作られた童子像たちは野焼きされた素朴な風合いで、いずれも無邪気で人懐っこく見た人を惹きつける童子像になっております。

水間寺厄除け街道は水間鉄道【水間観音駅】から【水間寺】間の道で街道には、豊かなで愛らしい表情の童子たちが、厄除け参詣の導き手として街道で皆様をお待ちしております。

コロナ禍の影響が続く中、都会の喧騒を離れ、密を避けて、ノスタルジックな散策・厄除け参詣にお出かけ頂くよう、地元・水間寺・弊社がタッグを組んでの取り組みです。

※10月18日から龍谷山水間寺貫主武覚超様の書【詣】が、水間観音駅に飾られます。

#### 【お問い合わせ先】

水間鉄道株式会社

TEL072-422-4567 (平日9時~17時)

これからは十六童子が道すがら  
厄除け祈願成就をお導きします。



# 「水間寺厄除け街道」

こんな時代だから、厄除け十六童子に導かれて水間観音詣

ヤビしちゃいました!  
行基菩薩を水間観音へ  
一三〇〇年前には、

大願成就

◎善財童子

衣服充実  
◎蚕養童子



着意安泰

◎衣裳童子

食物授与

◎飯櫃童子



計升童子



稻初童子



金財童子



筆硯童子



官帶童子



印鑰童子



厄除けの聖地  
龍谷山

交通安全

◎船車童子



動物愛護

◎牛馬童子



労使平穏

◎從者童子



健康長寿

◎生命童子



恋愛成就

◎愛敬童子



元気飲酒

◎酒泉童子



水間寺へは、南海本線「貝塚駅」で水間鉄道に乗り換え「水間観音駅」から徒歩約10分  
JR阪和線「和泉橋本駅」から徒歩15分、水間鉄道「石才駅」に乗り換え、「水間観音駅」から徒歩約10分

水間寺厄除け街道

所用時間約十五分



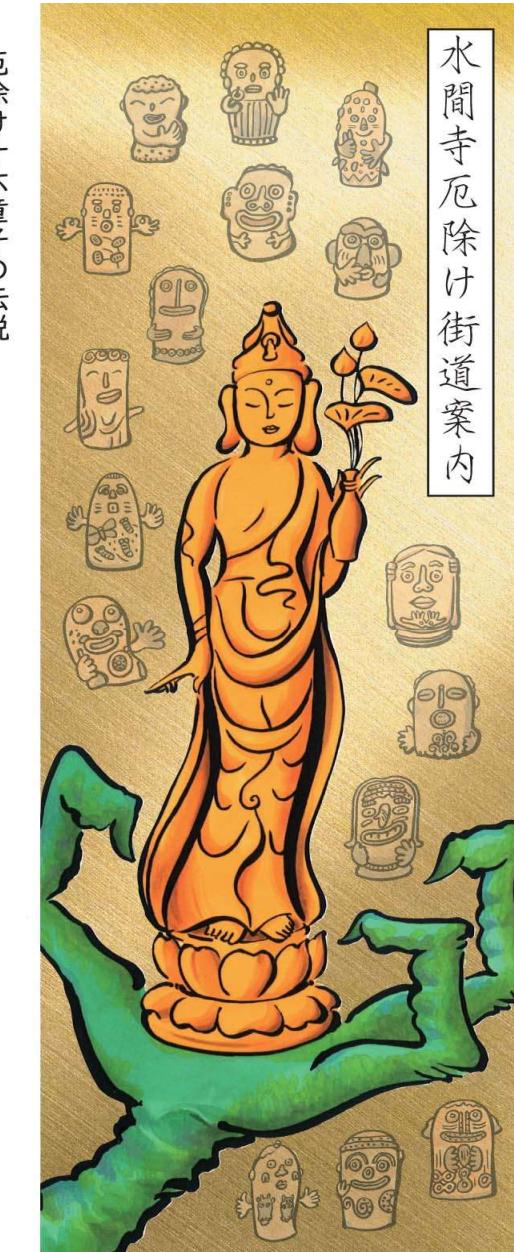
## 厄除け十六童子像をよみがえらせたのは 「土の子陶房」のみなさんです



一三〇〇年前から伝説として水間の地で伝えられてきた十六童子を今の時代によりがえらしてくれたのは、長年にわたって泉州地域で障がいのある方々の自立支援を行っている「東山自立センター」と「ディセンターセンなん」が運営する「土の子陶房」のみなさんです。彼らは、純粋な気持ちで童子像と向き合い、丁寧できめ細かな技で、仕上げてくれました。いずれも無邪気で親しみがあって、人々つっこい、愛らしい童子たちです。野焼きされた素朴な風合い、一目見た人を笑顔にさせてくれる豊かな表情。まさに、厄除け参詣の導き役にぴったり。参詣の際には、ぜひ童子たちに笑顔で語りかけてください。



水間鉄道株式会社  
〒597-0001 大阪府貝塚市近木町2番2号  
TEL:072-422-4567



## 厄除け十六童子の伝説

厄除けの聖地・龍谷山水間寺。今から一三〇〇年ほど前の奈良に都があつた頃、ご病気に臥せられた聖武天皇の「西南の地におわす觀世音菩薩を都にお連れせよ」との命を受けた行基菩薩が苦難の旅の末に水間の地で厄除けのご利益を授ける觀世音菩薩と出会われ、都にお連れしたところ、たちまち天皇は快癒されたといいます。歎ばれた天皇は「尊像を当地に祀り人々の護り仏にせよ」との詔を出され、行基菩薩を開祖として、水間寺が創建されました。

行基菩薩が觀音菩薩と出会えるように導いたのが、十六童子だと伝えられています。彼らは、清児の地で道に迷っていた行基菩薩を案内して、降臨の瀧まで誘いました。「水間寺厄除け街道」には、水間でいにしえより愛されてきた十六童子が再び現れ、それぞれのご利益を授けながら参詣される方々を聖觀音菩薩のもとへと誘います。さあ、この案内の觀音折りの頁を開いて、厄除け参詣にお出かけください。



